

2019年度 第3回教職員昼食会

諫早 直人 准教授 (文学部歴史学科)

「在来」とはなにか

—日本列島におけるウマの出現—

日本では現在、木曾馬など8種のウマが「日本在来馬」として何らかの保護を受けています。それらは、明治の近代化以降にもたらされた「外来馬」よりも前から日本列島に棲息していたウマの子孫ですが、そもそも「在来」「外来」と生物をこの二つに分けて理解することは妥当なのでしょうか？ 日本列島におけるウマの出現をめぐる最新の考古学的成果を紹介し、「在来」とは何かについて、考えてみたいと思います。

場所：合同講義棟 3階 第6講義室

日時：12月5日(木)

12:05 - 12:45

